



小・中学校に 新1年生が仲間入り

4月6日(木)、町内の小・中学校で入学式がおこなわれ、小学校に99名、中学校に110名が仲間入りしました。新入生は、期待と不安が入り混じった様子で入場していましたが、名前を呼ばれると「はい!」と元気よく返事をしていました。

大崎中学校の新入生代表を務めた土谷悠月^{ゆづき}さんは「将来の夢に向かって一生懸命努力する心、切磋琢磨し仲間と助け合っていく心、何事にも諦めず自分を常に高めていく心、この気持ちをいつまでも忘れず、今まで以上に精進していくことを誓います」と力強く挨拶をしました。



県トラック協会が交通安全教材を寄贈

3月30日(木)、公益社団法人鹿児島県トラック協会の皆さんが教育長室を訪れ、交通安全教材の贈呈式がおこなわれました。

これは、同法人が交通事故防止の啓発活動として、県内小学校の新入学児童を対象に毎年贈呈されているものです。

贈呈式では、交通標識などが描かれた定規等が100セット寄贈され、各小学校に配付しました。



交通安全協会が防犯グッズを寄贈

3月27日(月)、県交通安全協会の志布志地区協会から、町内の新1年生へ反射材キーホルダー105点が贈呈されました。

これは、同協会が交通事故防止の啓発活動として毎年おこなっている取り組みです。

贈呈式で同協会大野洋一会長は「交通事故防止を願い寄贈いたします。ぜひお役立てください」と話されました。